

業 介 企 紹

日本ゼオン株式会社

高岡工場

万葉集歌人 大伴家持が四季の変化の美しさを題材に多くの歌を詠んだ二上山のふもとに位置する高岡工場は、1956年塩化ビニル製造工場として誕生しました。その後、電子材料のフトレジスト製造、ゼオン独自技術である特殊合成ゴム「Zeopool®」、次世代フッ素系溶剤「ZEORORA®」の生産をしています。「社会貢献」「独創的技術」「全員参加」の方針のもと、お客様のお役に立つ製品をお届けしています。

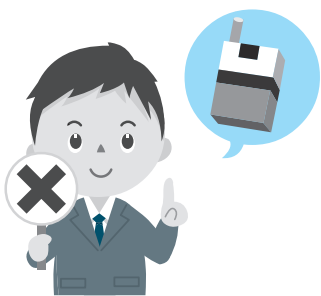
「一人ひとりの心身の健康を大切に」当社の「健康づくり」の取り組みについてご紹介させていただきます。

健康診断の実施と活用

定期健康診断と特定健診1回/年(従業員全員)に加え、各種特殊健診2回/年、胃がん検診・大腸がん検診(40歳以上+希望者)、眼底検査(45歳以上)、婦人科検診(任意)1回/年を行っています。

禁煙の呼びかけ

少しずつ低下傾向であった喫煙率は、現在横這いです。産業医面談時に禁煙への啓蒙を行っています。また、定期健康診断時の「健康習慣」問診結果統計を安全衛生委員会で発表し、自社の喫煙率の把握と禁煙の意識付けを行っています。また、健康保険組合からの「SNSによる禁煙プログラム」案内や希望者には近隣にある禁煙外来の紹介もしています。



ストレスチェックの実施

毎年6月に産業医を実施者としてストレスチェックを行っています。個人のストレスを可視化し、保健指導に役立てています。受検することによりストレスの気づきを促すとともに、セルフケアの自己学習が行えるシステムを導入しています。医師面接後は、産業医と産業保健職がその後の経過のフォローアップを行っています。

感染症対策

毎年、流行疾患の感染予防に積極的に取り組んでいます。インフルエンザ対策は、全従業員対象に全額会社負担の巡回予防接種を企画し、消毒・マスクを各所に配置。集会での予防教育も流行期前に行つて

特定保健指導の積極的推奨

2019年度から特定保健指導を積極的に推奨するため、安全衛生委員会と各課の会議で「特定保健指導とは？」について説明会を行い、周知しました。また、年間を通して社内掲示板やイントラネットでも生活習慣病の教育を行っています。2019年度の申込率は前年度と比べて2倍に増え、北陸予防医学協会の限定受講により、修了率は100%の見込みです。2020年度以降も受講者数を増やすよう日頃から活動してまいります。

社内コミュニケーションと運動習慣の取り組み

います。今年は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、入場時の検温チェックに加え、共用部分の定期消毒と換気、施設の利用制限など、更に徹底しています。感染予防行動を習慣化し、事業活動が継続できるよう様々な工夫を取り入れ、従業員全員参加の感染予防に努めています。

敷地内にトレーニングルームを設け、昼休みや就業後の運動習慣の機会を提供しています。運動後はロッカールームに併設された浴場で汗を流してから帰宅できます。その他にも、各同好会の活動費の助成を行っています。



健康増進活動と健康教育

社内掲示・イントラネットで健康関連情報や健康診断に関する情報を発信しています。また、社外講師による様々な健康教育や新入社員・熱中症予防など、社内教育も行っています。個別相談や面談を通して、日頃から個々の従業員との関わりを大事に活動しています。

職場等における感染予防のポイント

【従業員の取組】
防ごう！インフルエンザ感染 ～あなたが職場でできること～

- こまめな手洗い^①を心がけましょう
①手洗いは流水と石けんで15秒以上洗い、水気を十分にふき取りましょう。
(指先の手洗いの方法は、新型コロナウイルスに有効とされています。)
- 顔を触らないようにしましょう
②手に付着したウイルスが目・口・鼻の粘膜から体内に入らないよう、手で顔を触らないようにしましょう。
- 人ごみを避けましょう
③外出する場合は、公共交通機関のラッシュの時間を避ける等、人ごみに近づくことは避けましょう。
④症状のある人(咳やくしゃみなど)に接触した場合は、手洗いなどを心掛けましょう。
- 「咳エチケット」^④を意識しましょう
④咳やくしゃみが出るときは、マスク等で口や鼻を覆うなどの「咳エチケット」を心がけましょう。

東京都市保健局感染予防リーフレットより

今後の取り組みについて

2020年は大きな時代の変化が起き、今まで以上に「ヘルステラシー」が求められるようになりました。従業員一人ひとりが己の健康課題に「気づき、考え、行動する」ことができる会社を目指し、そして「元気に働き続けるために」健康への取り組みを実践していきたいと思えます。



🐦 午後の生活習慣病健診 (上部消化管エックス線検査)はじめました

“午後”の生活習慣病健診、上部消化管エックス線検査を始めました。“午後から検査は大丈夫なの?”と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、全国的には以前より実施されておりますので安心してください。午前中の忙しい時間に仕事ができること、前日の食事制限がなく、当日の朝食を抜かなくてよいことがメリットです。また夜遅くまで仕事をしている方、朝起きるのが苦手な人にもおすすめの受診方法です。ただし朝食には制限があり、消化の良いをお願いします。食べ物の消化できない部分は、検査精度に影響がありますので注意が必要です。当協会では朝食に“食パン”を食べてよいことから、“食パン健診”と呼んでおります。予約の際には、“食パン健診”と伝えてみてください。

「なぜ午後の生活習慣病健診を急に始めたの?」

それは午前中の施設の予約がとれなくなってきているからです。受診を希望される方が、受けたい時期に予約できるようにと思っています。これからも受診者さまの要望に少しでも応えられるよう、努力してきたいと思います。

検査当日の お願い

- 朝食は午前7時までに、何もつけない食パン1枚と水、お茶、コーヒーを1〜2杯程度おとりください。(牛乳、果実の入った飲料は不可)
- 朝食後に服用している薬は、いつも通り服用していただいてもよいのですが、糖尿病の薬については主治医にご相談ください。
- 脱水症状を起こさないように、受診2時間前までに200cc程度の水を飲んでください。



詳細は予約時にご確認ください。

新型コロナウイルス抗体検査受けられます

当協会では既感染の確認、および抗体保有者の実態調査等に有用と考えられる“新型コロナウイルス抗体/ECL”検査を受けられます。

抗体検査とは

抗体検査とは、血液中にウイルスなどに反応する抗体があるかどうかを調べる検査です。ウイルスの存在そのものを検査するのではなく、ウイルスに反応した抗体を調べます。つまり、現在感染しているかどうかを調べるのではなく、過去のウイルス感染の有無を調べる検査です。

このような方におすすめしています

- 過去に発熱や、風邪症状、味覚異常などがあったので、コロナ感染による症状だったかどうかを調べたい方
 - 症状はなかったが無症状での感染もあるため心配な方
- ※発熱や症状がある方は検査ができませんのでご了承ください。

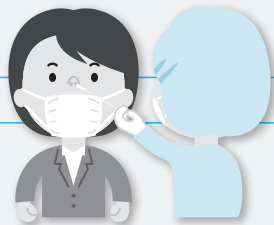
検査項目名

- 新型コロナウイルス抗体/ECL
- 検査方法 ECLIA法
- 試薬メーカー ロシュ社

※当該検査は研究試薬での測定となり、結果の臨床的有用性については確立されていないため、診断等の目的での使用はできません。

◎検査を希望される方は各施設の予約担当まで、よろしくお願いします。

- | | | | |
|-------------|--------------|----------------|--------------|
| ◆健康管理センター | 076-436-1244 | ◆とやま健診プラザ | 076-471-5789 |
| ◆高岡総合健診センター | 0766-24-3221 | ◆千代田循環器内科クリニック | 076-471-5743 |



3次元眼底検査(OCT検査)のご紹介

眼底検査は、身体の中で唯一、外から直接小血管を観察できる検査で、眼の病気の診断だけでなく、血管がダメージを受ける高血圧や動脈硬化、さらに糖尿病による目の合併症の発見に役立っています。ただ、他の画像診断にも見られるように、判定医師による主観が入ってしまうという問題があります。また眼底を立体的に見ることはできず、あくまで平面的な画像としかとらえられない面があります。

この問題を解決するのが、今回健康管理センターに導入された光干渉断層計(OCT)です。この機械は従来の眼底検査に加え、3次元画像の撮影が可能になっています。今までの眼底検査では、眼底カメラが網膜表面を撮影するのに対して、OCTでは網膜の断面や厚さを正確に測定できるようになっています。特に視力にとって最も大事な黄斑部の診断に有用で、黄斑浮腫で網膜が膨れ上がったり、黄斑変性により網膜が盛り上がっている画像を横からの断層像から見つけることができます。

例えば、加齢によって進行する加齢黄斑変性という疾患は、治療方法が確立されておらず、放置したままだとやがて失明に至ります。早期発見、早期治療のためにもOCTの画像が診断に大変有用です。

同じく失明する疾患として有名なものは、緑内障です。緑内障は、眼圧値の上昇により視神経が障害され、視野異常を引き起こし最悪失明になる病気ですが、眼圧が高くない正常眼圧緑内障の患者の方が実際には多く存在します。緑内障は、眼底検査で視神経乳頭陥凹の拡大によっても早期発見ができますが、この陥凹はもともと個人

差がありますので、実際には問題ない方も多く見られます。緑内障によって網膜がダメージを受けると、視神経乳頭付近の線維層が薄くなります。OCTは、この状態を早期に発見できるのです。

寿命が延び、人生100歳時代になると言われています。人生の楽しみは、目がよく見えることに負っている面があります。皆さんもOCTによる眼底検査で、目の健康を確かめてみませんか。

管理医師 山上孝司 臨床検査技師 石原 智



2020年10月より >>> 遠隔保健指導開始しました

手軽に保健指導を利用できるよう、遠隔保健指導を導入いたしました。

保健指導ご担当者様の負担軽減や、感染症対策にもなりますので、ぜひ、この機会にご利用を検討ください。



パソコン・タブレットなどを利用したオンライン面接

ご自身のパソコン・タブレットなどをご利用いただき、職場や自宅で手軽に保健指導を受けることができます。

※使用する端末により、アプリのダウンロードが必要になる場合があります。

※通信料はご利用者様の負担となります。



オンラインで面接の予約ができる

仕事などの都合に合わせて面接日時を自ら設定できます。

期間内であれば何回でも変更可能です。

◎お問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 一般財団法人 北陸予防医学協会 健康推進課
電話:076-436-1281(直通) 時間:平日 8:30~17:00

